

令和元年度学校関係者評価シート(年度末評価)

令和2年2月28日

学校名 三次市立布野中学校

評価項目	評価	理由・意見
目標、指標、計画等の設定の適切さ	A	<ul style="list-style-type: none"> ・目標を大変厳しく設定し、計画的に取り組まれています。 ・布野中ホームページの学校紹介に「ふるさとを愛し、誇りに思い、社会に貢献する志をもった生徒の育成」とあります。これ以上ない教育目標であり、感激しております。 ・設定については数値で全てを表すのが難しいため、評価しにくい面があるというのが正直な思いです。 ・全体的に良い目標だと思えます。
計画の進捗状況の評価の適切さ	A	<ul style="list-style-type: none"> ・適切に評価がなされています。一つ一つの項目を細かく丁寧に評価されています。 ・小規模校の強みを生かした、実にきめ細かな計画と厳しい自己評価が示されています。 ・保護者の立場としては、進捗状況は把握し難い面が多いが、学校側として把握し、目標に向けて進めて頂ければと思います。
目標達成に向けた取組の適切さ	A	<ul style="list-style-type: none"> ・組織的、計画的に取り組まれています。目標が明確なため、取り組みの方向性もはっきりしています。 ・池田校長先生を中心として教職員一丸となって取り組む姿勢が伝わってきます。布野小学校の林校長先生との連携も見事です。 ・率直に言うと、学校での学習の様子、取り組みについての状況がほとんどわからないので、我が子の課題について、情報を発信して頂けると、家での声かけや、関わりも具体化できるのではないかと思います。
評価結果の分析の適切さ	A	<ul style="list-style-type: none"> ・丁寧に分析されています。また過去のデータと比較してあることで、分析がわかりやすい。 ・各種検定、コンクール等に積極的に参加し、23/25人が受賞するなど他校にはない高い実績を挙げている。長年の小中一貫教育の成果であり、教職員、保護者の努力に敬意を表します。 ・学力調査の無回答については、その問題がわからないのか、その問題に時間がかかり時間切れなのか。いずれにしても、学力の向上が不可欠と思われるが、他の項目に通じる点として、なぜそうなのかの分析が必要ではないかと思います。
今後の改善方策の適切さ	A	<ul style="list-style-type: none"> ・適切です。次の目標設定につながります。 ・保護者の満足度調査、昨年は少し低い感じがしましたが、今年度は見事にアップしました。昨年の短歌に続く全国表彰で保護者も自信を持たれたのではないのでしょうか。 ・学校という組織として、全体的な評価、数字での評価になるが小規模校の良さを活かし、一人一人の生徒が学期ごとや一年ごとで、どう変化しているか、成長しているか分析し、課題を明確に、讃える点は讃えるようによりして頂ければと思います。
総合評価	A	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校の取組を理解していただき、中学校で目標を明確にした取組をしていただいています。小中9年間で児童・生徒を育成するスタンスは、今後も大切にしていきたいと思えます。 ・第13回キャリア教育優良学校、文部科学大臣表彰、まことにおめでとうございました。推薦理由として、銀山街道の宿場駅としての布野の発見と紹介についての取り組みが挙げられていました。これは布野中の教育目標の達成点であり、実に誇らしく思います。統廃合すればこういう教育は希むべくもありません。 ・布野中学校は素晴らしい成果がたくさんあり、先生方は熱心に子供たちのために本当によくして下さいっていると感謝しています。「B」評価は、今後ますますの向上を…!との期待を込めてそうさせて頂きます。